

令和6年度 第2回 佐鳴台中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年10月11日（金）
校内授業参観 （13時20分から14時00分）
学校運営協議会（14時00分から15時15分）
- 2 開催場所 佐鳴台中学校 会議室
- 3 出席委員 栗田 高典 橋本 博行 中条 操 嶋津 歌絵
大塚 幸作 大屋 久美子 中野 昭良（学校支援コーディネーター）
高御堂 仁美 尾上 定
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 武田 貴久子（佐鳴台協働センター所長）
- 6 学 校 榊原 秀洋（校長） 門名 由佳（教頭）
坪井 秀臣（教務） 城本 絵美（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議記録作成者 CSディレクター 城本 絵美
- 9 議長の選出

司会の教務から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、橋本委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

- 10 協議事項
 - （1）授業の様子から
 - （2）学校生活アンケート、全国学力・状況調査の結果報告と検討
 - （3）学校が必要とする支援について
- 11 会議記録

司会の教務から、委員総数9人のうち全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

校長挨拶より

①部活動の地域移行について

令和8年9月から平日の部活動は継続だが、休日の部活動は地域クラブ活動へ移行となる。そのため地域の方にも部活動移行の流れを知っていただき、ご協力、サポートをお願いできればと思っている。

②委員の任期について

最長6年。現在の委員の方が来年度6年目になり一斉入れ替えとなる。そのようになると学校運営上支障が出るため、委員の方の一部入れ替えをお願いしたい。来年度は新しい方をお迎えし、1年を通して流れをつかんでいただこうと考えている。

（1）授業の様子から

- ・中3の高校体験授業で、高校の先生の学校紹介を、パンフレットを見ながら聞いているクラスと、高校の先生の授業（数学）を受けているクラスがあった。子供たちにとってどちらの方がいいのか。（嶋津委員）
→高校には学校紹介と授業をお願いしている。そのため学校によって授業展開に違いが出てくる。（教務）
- ・中1の佐鳴湖学習についてタブレットを使用して皆がスライドを作っていることに流石だなと思った。（高御堂委員）
→スライド作成の技能差はあるが、佐鳴湖学習を通して技能を身につけていきプレゼンテーションまで行っていく。（教頭）
- ・総合的な学習の時間では積極的に取り組む姿が見られた。課題を家に持ち帰り自分の思いを事前に準備しておくことでもっとスムーズに意見交換ができるのではないかな。経験を積み重ね、いい時間を過ごしていると思う。（中条委員）

- (2) 学校生活アンケート、全国学力・状況調査の結果報告と検討について
教務から別紙資料に基づき、学校生活アンケート、全国学力・状況調査の結果報告と検討について説明があり、委員からは以下の発言があった。
- ・ 防災訓練や地域のボランティアの参加証明書はないのか。参加率が低かったように感じた。(嶋津委員)
→現在では作っていない。学校から募集をかけたボランティアについては参加者を把握している。(教務)
→参加する子は毎回決まっている。ポスターなどで参加を促していきたい。(橋本委員)
 - ・ 学力テストで平均を下回る要因は何だと捉えているのか。(中条委員)
→家庭の二極化があると考えられる。教育熱心な家庭と生活していくのに苦労している家庭もある。日本語が不十分な外国につながる生徒も多くいるため平均点が上がらない現状がある。学校では外国人支援の取り出し授業があり、生徒はリモートで担当の先生の授業を解説してもらいながら行っている。また地域には外国人に勉強を教えてくれるところもあり、継続して通っている生徒もいる。(教頭)
 - ・ アンケート結果を見て先生の力添えを感じる。残り1割程度の人たちがどういう思いでいるのか気になる。心配りしていただければと思う。(大塚委員)
 - ・ アンケート結果を細かく分析していて、細かく生徒のことを見ているのだろうと先生方の苦労を感じ取れた。(大屋委員)
- (3) 学校が必要とする支援について
教務から学校が必要とする支援について説明があり、委員からは以下の発言があった。
- ・ 夏休みの補充学習では一生懸命取り組む子が多かった。集中してできたのではないかと思う。今まで高校生や大学生が教えにきてくれていたこともあったがコロナで断ち切れてしまった。卒業生などでもっとサポートがあれば良い。難しいことを教えるということはないのもう少しく募集ができればいいのだが。(中野委員)
→PTAを通してボランティア募集は難しいのか。(中条委員)
→小学校ではさくら連絡網で募集をかけていてとわりと集まっている。(会長)
→定期的に勉強を見ることができればよいが、夏休みの学力補充だけで学力を上げるといって違うので難しい。(大屋委員)
→夏休みの補充学習でボランティアの方には読書感想文、夏休みの友などを一緒に取り組む形で行っている。(教務)
→夏休みも部活をしながら学習面もフォローしてくれていることに感謝している。家庭の意識の違いで差が出てくると思う。(尾上委員)

その他報告事項等

- ・ 夏休みの補充学習について
→本年度も行った。来年度も継続して行っていく。
- ・ 総合的な学習の時間と地域の連携(職場体験学習)
→企業側の人出が賄えないという理由で断られている。体験できるところを紹介していただきたい。

連絡事項

- (1) 学校運営協議会自己評価表について(〆切11月8日)
- (2) 3年生の面接練習(私立1月末、公立2月末予定)
複数名お願いしたい。またお声がけさせていただく。
- (3) 今後の予定確認
次回会議は令和7年2月14日(金)午後2時00分から午後3時15分まで佐鳴台中学校会議室で開催する。
- (4) 文化発表会の案内